

働く人のメンタルヘルスケアセミナー

「心と体の健康づくりを考える2014」 開催のお知らせ

心の病による労働災害の増加により、企業の「従業員の健康管理」や「職場の安全配慮義務」への対応が問われるなか、心と体の健康づくりへの取り組みは経営維持のためますます重要な課題となっています。朝日新聞社では、2月7日(金)に働く人のメンタルヘルスケアセミナー「心と体の健康づくりを考える2014」を開催します。大阪樟蔭女子大学大学院教授、精神科医・産業医の夏目誠さんの基調講演をはじめ、企業人事・労務のご担当者、産業保健スタッフの皆様と読者の皆様を対象に具体的なメンタルヘルスケアを中心に実務に則した知識や対処方法をご紹介します。

＜日時＞2014年2月7日(金)13:30～17:10

＜場所＞朝日新聞社浜離宮小ホール

＜主催＞朝日新聞社心と体の健康づくり2014 <後援＞朝日新聞社広告局

＜協賛＞TEAM復職支援コンソーシアム((株)ベネフィットワン・ヘルスケア、セントラルスポーツ(株)、さんぎょうい(株)、(株)現代社会保険、(株)フィスメック)、一般社団法人 日本産業カウンセラー協会 東京支部 新宿メンタルクリニック

＜概要＞基調講演:「復職支援～スポーツとメンタルヘルス」

大阪樟蔭女子大学大学院教授 精神科医・産業医

日本産業ストレス学会理事長 株式会社フィスメック顧問 夏目 誠先生

現場報告(※内容については変更の可能性があります)

1. 企業経営者、企業人事担当者の立場から
2. 復職支援の効果的な方法
3. 「新型うつ」「現代型うつ」への処方箋
4. EAP各社、健康サービス、管理会社の取り組み

現場報告登壇者:(株)フィスメック 代表取締役社長 小出建氏「職場休職者の早期復職システム スポーツ&EAP復職支援サービス」、新宿メンタルクリニック最高顧問・精神科医 仮屋暢聡氏、SBアットワーク株式会社(SoftBank Group)ウェルネスセンターEAP 推進課課長代行 産業カウンセラー キャリアコンサルタント田中奈穂子氏

司会進行: 山本舞衣子氏(フリーアナウンサー)

※参加ご希望の方ははがきに〒住所、氏名、年齢、職業、会社名、職種、電話番号を記入し、〒104-8665 東京・晴海支店私書箱 303 号、朝日新聞社広告局「心と体の健康づくり」係(☎080-2354-7706またはFAX03-5972-6634)までお申し込みください。ホームページからも可(<http://www.asahi.com/e-post>)招待状を1月下旬に発送いたします。締め切りは1月20日(月)必着。

＜基調講演:夏目誠先生略歴＞



昭和46年奈良県立医科大学卒業。助手より大阪府立公衆衛生研究所精神衛生部勤務。同研究所部長心得から、こころの健康総合センター部長を経て、現在、大阪樟蔭女子大学心理学部、および大学院人間科学研究科教授。この間に大阪大学臨床助教授、非常勤講師を務めた。学会役職として、日本産業ストレス学会(理事長)、日本産業精神保健学会(常任理事)、日本ストレス学会(理事)、この間に第10回日本産業精神保健学会会長、第5回日本産業ストレス学会会長を務める。公職として厚生労働省本省「労働基準法施行規則35条定期検討のための検討会」委員、人事院「心の健康づくり指導委員会」委員をしている。なお、この間に厚生労働省本省「心理的負荷検討委員会」委員(2009年3月まで)、「職場における心理的負荷評価票の見直し等に関する検討会」委員(平成19年から1年間)を務めた。著書は一般書5冊、産業精神保健、産業精神医学、ストレス科学などの専門書の共著が27冊ある。